

26期 大亀譲治 さんのご逝去を偲んで

途上人世話人 26期 兼田吉治

2021年5月3日途上人KITANOのメンバーである大亀譲治さんとはご逝去されました。

去る3月4日に大亀さんから「今年の途上人KITANOの夏例会はどうされますか」と電話を頂いてから僅か2か月後の事でした。大亀さんはかつて旅行社を経営されていたことから、例会の工程計画や実行に大変お世話になりました。2015年の四国「剣山登山と東洋のマチュピチュ探訪」、2017年の「能登の宇羅さん宅農業訪問と岩倉山登山」、2018年の「乗鞍岳3000mからのご来光を見る旅」など、楽しかった思い出が鮮明に思い出されます。

大亀さんご逝去の把握は突然でした。5月17日の午後、能登の宇羅さんから「大亀さんが亡くなられたのでは？」とのメールを頂きました。前日の16日に宇羅さん宅に「大阪のおお〇〇ですが(うまく聞き取れず)遺品整理していて、お米の配送案内があったので連絡させて頂きました」との電話があり、私にメールを頂いたのです。慌ててその日に同じ世話人である梅谷武さんに電話して経緯を話し、大亀さん宅を訪ねて確認してほしい旨お願いをしました。翌日午前に梅谷さんが大亀さん宅を訪ねて奥様と面談され亡くなられたことが判明。その場で梅谷さんより電話を頂き、大亀さんの奥様から電話で詳細をお聞きしてご逝去の経緯が判明したのでした。

奥様のお話によると、4月24日(土)朝に自宅室内で倒れたと推定され、出勤の背広姿であった。土、日、出勤の予定であったが会社には出勤されておらず、会社の皆さんが心配しておられた。23日(金)には給食宅配サービス員が配達し受け取っ



大亀さん



ておられる。26日(月)朝に訪問した給食配達員が新聞が溜まっている事など留守を不審に思い通報。自宅室内で倒れているのが発見された。すぐに救急搬送され入院。この時点では意識があったとの事(24日、25日の2日間倒れていた)。入院時に頭部、腹部CT検査するも特に異常は無いとの診断。極度の脱水症状。そのまま入院。5月3日(月)死亡。この間、奥様見舞うもコロナ禍で見舞いも思うがままにならず。死因は「極度の脱水による急性腎不全」と診断。コロナではない。奥様の話しでは『急に心臓が止まった』と医者から告げられたとの事である。そして、

- ・近くの葬儀場が手配出来ない状態であり、知り合いのお寺さんで家族葬を行った。
- ・大亀さんは数年前から奥様と別居されていたこともあり、発見が遅れた。
- ・奥様と息子さんとで遺品整理をしている。
- ・遺品整理をしていて「お米の配送伝票」があったので宇羅さんへ電話しました。

との事でした。

私達途上人KITANOの仲間はほとんどが70歳を越え、独居の人も増えているこの頃です。新型コロナウイルス感染拡大が続いている今日、大亀さんの出来事は他人事とは思えません。大亀さんの事を教訓に私達も緊急時の事などを再考する必要があります。大亀さん安らかに眠り下さい。



途上人KITANO 能登の宇羅さん宅農業訪問と岩倉山登山 2017年7月



途上人 KITANO 2015 年忘年会



2018年7月26日～27日 途上人KITANO 乗鞍岳夏山登山例会